



11月17日(日)第18回定時総会開催

サンパルネにお集まりください

東村山稲門会第18回定時総会が11月17日(日)、東村山駅西口のサンパルネ・コンベンションホールで行われます。総会は年に一度の大切な会で、1年間の活動報告や来年度の活動計画また決算報告などを行い、会の現状や将来について考える絶好の機会となります。

同封の出欠葉書を10月25日までにご投函ください。是非とも多くの会員皆様の出席をお願いします。

総 会 次 第(予定)

日 時 11月17日(日) 午後2時～午後7時20分

場 所 サンパルネ・コンベンションホール(東村山駅西口 駅ビル2階)

第1部 総 会 14:00～15:00

第2部 講演会 15:10～16:10

演題「睡眠と健康」 講師 早稲田大学名誉教授 山崎勝男氏

第3部 演奏会 16:20～17:00

早稲田大学交響楽団OBによる弦楽四重奏

第4部 懇 親 会 17:20～19:20

- 年会費5,000円及び懇親会費5,000円のお支払いをお願いします。
同封の葉書で10月25日までに返信してください。

会からのお知らせ

○ 平成25年11月定例役員会

日時 11月9日(土) 14:00～16:30

場所 東村山市シルバー人材センター

- 11月は誕生会を開催致しません。12月7日に行います。

○新入会員

川口 雅史(まさふみ)さん 平成19年法卒

〒189-0022 東村山市野口町2-28-31

(納涼会に飛び入りで参加して頂き、入会されました。)

吉田 劭文(たかぶみ)さん 昭和41年法卒

〒189-0023 東村山市美住町2-7-74

(滝来さんのご紹介で入会して頂きました。)

○退会

北山 陽さん(さいたま市在住 りそな銀行東村山支店勤務だったが転勤の為)

劉 雲龍さん(会則により)

○他稲門会関係

9月20日(金) 第51回立川稲酔会

小亀会長出席

10月12日(土) 小平稲門会第25回記念総会

小亀会長・岡田副会長・大内副会長
福田副会長 出席予定

10月26日(土) 立川稲門会第40回総会

小亀会長・當間副会長兼事務局長出席予定

2013年度東京三多摩支部大会 11月10日開催**多くの皆さまのご参加をお願い致します**

本年度三多摩支部大会が11月10日に開催されます。この大会は年に一度三多摩26稲門会が一堂に会し懇親を深める会です。是非多くの皆さまのご参加をお願い致します。本年度は東大和・武蔵村山・羽村各稲門会が幹事稲門会となっています。

日	時	2013年11月10日(日)	
場	所	式典	大隈小講堂 14時～15時
		講演	大隈小講堂 15時～16時
		元ソニー代表取締役兼CEO 出井伸之氏	
		懇親会	大隈ガーデンハウス 16時10分～18時
会	費	5000円(半額は稲門会負担・本人負担は2500円)	

○参加頂ける方は當間事務局長(391-6023)に連絡下さい。

☆ 大学関連ニュース ☆

● 2013 稲門祭 10月20日(日)

秋の一日を母校で過ごしませんか

校友による校友のための祭典 2013「稲門祭」が10月20日(日)早稲田キャンパスで開催されます。図書館・演劇博物館・会津八一博物館で様々な企画展が行われる他ご家族で楽しめるキッズ企画、講演会、音楽会などアトラクションが満載!模擬店も多数出ますので是非ご家族でお出かけください。なお、東村山稲門会から大内一男さん、野田直さん、吉田勝さんの3名が実行委員として、早朝から参加頂いております。大隈庭園では例年通り「サロンド・三多摩」が出店しておりますので、是非お立ち寄りください。

● 佐藤真海選手(2004年商学部卒・サントリー・ホールディング勤務)

最終プレゼンで56年ぶりのオリンピック・パラリンピック招致に貢献

「私がここにいるのは、スポーツによって救われたからです」東京開催を決めた国際オリンピック総会。最終プレゼンテーションで時折声を詰まらせながら訴えたのは、パラリンピックに3大会連続出場した佐藤選手だった。仙台育英高で陸上に打ち込み、早稲田大学でチアリーダーをしていた19歳の時骨肉種を発症し、右ひざから下を切断した。絶望の淵に追い込まれたが、スポーツ義足と出会い、笑顔を取戻しパラリンピックを目指し、アテネ、北京、ロンドンと連続出場した。2011年3月の東日本大震災で自宅も被害をうけた。絶望の中で「自分ができることをしよう」と母校などで自身の体験を語った。国内外から多くのスポーツ選手が被災地に入り、子供たちを勇気づける姿も見てきた。「日本は五輪の価値を目のあたりにした」。会場から大きな拍手が起こった。

(彼女が早稲田の卒業生だということを知って大変うれしく誇りに思いました。彼女こそまさに早稲田精神を具現化した人です。彼女の生き様は多くの後輩学生に影響を与えるでしょう。ますますの活躍と幸せな人生を祈ります。)

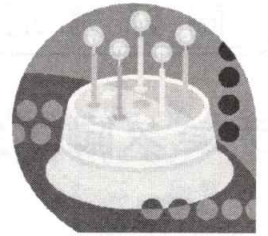
● 校友会880名の学生に奨学金給付

早稲田大学校友会は校友の皆様にご納入頂く校友会費(年額5千円)の約半額を在学生支援に活用しています。その柱は返済不要の給付奨学金で、2013年度は前年比130名増の約880名の学生を支援しています。中でも「めざせ!都の西北奨学金」は、入試前に採用が予約されるため、地方出身者でも安心して受験に臨むことができます。母校支援としては、「早稲田を知る」などの校友会支援講座のほか、2013年度は来年開設予定の中野国際コミュニティプラザの事業支援として3億円を寄付しました。校友会はこれからも母校・後輩支援を充実していきます。皆様も是非校友会費の納入を通じ、後輩・母校の支援へのご協力をお願い致します。

(校友会費を納入なさると学内・稲門会情報満載の「早稲田学報」が隔月届けられます)

9月・10月合同「お誕生会」報告

担当幹事 滝川桜子・紅松容子



9、10月の誕生会は、9月7日（土）午後5時から久米川駅前「割烹丸藤」で、お誕生者8名、新入会員1名とお誕生者を祝う方々総勢27名で盛大に開催されました。お誕生者は、9月は、青山 稔さん（S37 法）、池田 孝さん（S 40 政経）、滝来洋二さん（S 41 法）、月森通夫さん（S 35 法）、戸田志郎さん（S43 法）、丸本聡明さん（S31 政経）、10月は、出田邦博さん（S 45 文）、滝来京子さん（S 41 教育）、が出席されました。今回、特別ゲストとして、新入会員の吉田劬文（S41 法）さんも参加して頂きました。

会は、小亀会長の挨拶で始まり、「日本の平均寿命は、女性が世界1位で86.41歳、男性が79.94歳で世界5位の長寿国となっておりますが、健康寿命は男性が70.42歳、女性は73.62歳となっております。2025年には、75歳以上が人口の3分の1になり、老人の世話をする人が減る恐ろしい社会が出現すると警告されております。又、人は普段どのくらいの頻度で人と話をするかの調査で、65歳以上の独居の男性は、2週間で1回以下しか話さない人が17%もいるとのことでした。この記事を読んで、地域での稲門会の存在意義を改めて感じました。これからも毎日楽しい話ができる友達をたくさん作り、明るい稲門会を作って行きましょう」とのお言葉がありました。當間副会長の乾杯の音頭とそれに続く懇談の後、お誕生者と新会員の吉田さんからスピーチを頂きました。

青山さんは、今日が74歳の誕生日ですが、46年間会社勤めをし、お孫さんが大学生になったとのこと。先輩達との交流を大切に行きたいとのこと。池田さんは、農業の専門家として、稲穂のようにこうべをたれる謙虚さを持ち、東村山に文化の道の駅を作りたいと思っているとのこと。滝来さんは、奥様、高橋さんと菅平の早稲田ラグビーの練習を観に行ったとのこと。今日も早稲田ラグビーの本を見つけて購入したとのこと。ご夫婦の行動力には何時も感心させられております。月森さんは、76年間病気にせずにご過ごし、学生時代、観光業研究会に入り活躍していたとのこと。箱根のテニサーで2週間過ごされた貴重な体験を話されました。戸田さんは、戦後の平和主義と民主主義の時代に青春を過ごし、科学技術の発展に期待していたが、3.11の震災を経験し、深く反省させられ、明治維新、戦後改革に続く第三の激動の時代に生きているのではないかと実感しているとのこと。戦後の平和と民主主義、科学技術の発展について感心を持たれているとのこと。3.11の震災を経験し、人生について、反省し考えさせられたとのこと。最高齢の丸本さんは、人は命を頂いて生きているのではないかと。縁に恵まれて、稲門会の仲間と過ごせて幸せだったとのこと。これからもお元気で稲門会活動にご参加下さい。出田さんは、福島県の仮設施設でのボランティア活動に3年連続で参加されたとのこと。その中で解決できない問題があることを見えてきたとのこと。滝来京子さんは、今年お嬢様が結婚し、改めてお二人からお母さんと呼ばれた喜びを語ってくれました。お相手も早稲田出身のラグビーマンで、趣味が一緒に今後ご家族の楽しい会話もさぞかし進むのではないかと思います。

新会員の吉田さんは、昭和45年から東村山市にお住みになり、現在、千葉に両親の残した家があり、月10日程、メンテナンスを兼ねて千葉県で過ごす二重生活をしているとのこと。吉田さんは、個性豊かで多様なご趣味をお持ちで、会の活動に新風を起こして頂けると思っております。

会は、和気藹々大いに盛り上がり、井垣さんの音頭で東村山稲門会の歌と校歌を皆で合唱し、岡田さんの閉会のご挨拶でお開きになりました。「健康寿命」は、与えられるものではなく、努力によって勝ち取るものだと思います。皆様、稲門会の活動に積極的に参加し、「健康寿命」を延ばしましょう。（山本岩男 記）

お知らせ

例年11月、12月のお誕生会は、11月に行っておりますが、今年は、都合により12月7日（土）に開催致します。お誕生対象者の方々は、11月の稲門会ニュースでお知らせしますので、よろしくお願いいたします。

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

テニス同好会

世話人 田島隆夫 TEL 042-396-7676



9月の例会は、9月1日(日)、9:00~11:00まで、久米川コートの3番にて行いました。まだ残暑は厳しかったですが、久しぶりに晴天に恵まれ、7名の皆さんが顔を揃えました。

例によって、野田さんの準備体操を入念に行った後、早速試合に入り、組合せを変えながら、2時間近くのテニスを楽しみました。今回も、滝来さん、市川さんの女性陣の元気な動きが光りました。

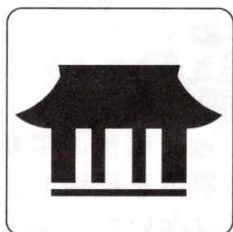
参加者(敬称略):市川(彰)ご夫妻、高橋(一)、滝来(京)、野田(直)ご夫妻、田島

次回は、10月14日~15日の合宿です。この合宿は、東北大震災の年に始めたので(当初、3月に予定していたが10月に変更)、今回は3回目となります。

郷土史の会

世話人 高橋 正夫 TEL 042-309-3407
阿部 茂 042-332-0298

「テーマ:秋津町の歴史見て歩き」 日時:10月18日(金)



今回は秋津町です。江藤さん作成の資料に基いて、由緒ある史跡を見回ります。順路予定:新秋津駅出発—花見堂—秋津神社—淵の森—紅葉山—笹塚遺跡のあと—氷川神社—光あまねしの碑—石六地藏—馬頭観音・庚申塚—所沢駅

所要時間はおおよそ2時間半位です。所沢駅解散となりますが、ご都合のつく方は昼食後解散とさせていただきます。

集合時間と場所:JR 新秋津駅改札口付近に午前9時10分集合

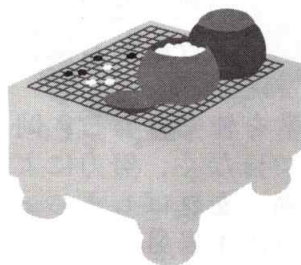
なお東村山駅東口からグリーンバス8.32発があります(新秋津駅着9.04)

天気が悪い場合は午前8時前までに高橋宛お電話ください。

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 042-394-0593
高鷲 近 042-394-2336

先月号の『ニュース』でもお知らせしましたが、「第27回東村山稲門会囲碁大会を、下記の要領で開催します。「大会」は、年2回の重要なイベントです。奮ってご参加ください。



日 時 …… 平成25年10月19日(土)13:00 開始~18:30 終了予定
場 所 …… 市民センター別館、第6会議室
会 費 …… 賞品代500円(当日ご持参ください。)

「大会」では、これまでは対局時間が不足して、全局の対戦が出来ないことがありました。そこで今回も時間を延長して会場を確保することにしました。このため「ゆっくり」「楽しく」対局できることと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

ゴルフ同好会

世話人 紅松 喬 TEL 042-393-6924



9月12日(木)秋の気配を感じさせる晴天の中、第34回ゴルフ同好会コンペが西武園ゴルフ場で開催されました。今回は14名の参加と若干少人数ではありましたが、和気あいあいと楽しい一日を過ごしました。栄えある優勝は堀田秀夫氏でした

(グロス81、ネット72.6)。おめでとうございます。

最近参加者数が減少傾向にある中、今回は吉田劭文(よしだたかぶみ、41法)氏に初参加戴きました。伝統ある

この同好会を更に盛り上げて行く為にもメンバーの方は勿論のこと、ご家族やご友人の方にもどんどんご参加頂きたく宜しくお願い致します。

園芸の会

世話人 當摩照夫・彰子 TEL 042-396-3033



前号でご案内した通り、10月24日(木)、神代植物公園に秋の花々の観賞に出かけることを企画いたします。その頃は秋も深まり、秋バラを中心にいろいろな秋の花が楽しめると思います。今年は下記の要領で行いますので、多くの方の参加を期待いたします。

・深大寺内神代植物公園で秋の花々を観賞する会

集合時間 : 10月24日(木) 午前11時

集合場所 : JR三鷹駅南口、調布駅行き小田急バス停前

パソコン同好会

世話人 小菅 宏 TEL 042-391-0219
福田 昇七 042-391-9726



A クラスは「メール」を継続して勉強しています。クリップアートやピクチャフォルダーにある(又は取り込んだ)写真をハガキサイズの用紙に貼り付けました。写真の拡大・縮小・移動およびトリミングする方法を学びました。完成したハガキを印刷したり、メールに添付してお互いに送・受信してみました。

B クラスは、「エクセル基礎」を勉強中です。簡単な関数を使うことを勉強しています。今回は今、話題の消費税の計算方法です。消費税は1円未満を切り捨てます。請求書のフォーマットを自分で作成し、売り上げた品名ごとの合計、商品の合計、消費税、請求金額を計算して、請求書を完成しました。

当面の日程は、8ページの「同好会等 短期予定表」をご確認ください。

音楽同好会

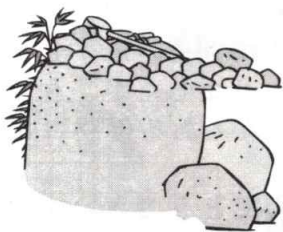
世話人 市川 彰彦 TEL 042-308-8181



音楽同好会の会は9月26日に行われました。当日の様子などを詳細を報告できません。しかし、いつものメンバー、富塚さん 井手さん 高橋さんに加えて、助っ人として野田氏を迎えました。野田氏はギターの技術 拔群です。期待の新星です。次回は11月下旬 曜日は未定です。みんなで歌う唄を検討しています。皆様のご意見をお待ちしております。

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 04-2924-2934



第70回「稲酔会」俳句会は、10月26日(土)午後2時から「丸藤」2階で開催します。

今回の兼題は「夜長(よなが)」(長き夜・夜永・夜長し)です。

「短夜は夏、短日は冬の季語だが暦通り。ところがその裏返しの日永は春、夜長は秋の季語である。実際に夜の長いのは冬であるが、夏の短夜のあとだけに、秋は理屈抜きで夜の長くなっていくのをつくづく感じるものである。」平塚和夫(図説俳句大歳時記)

秋の夜の長さを、あなたは如何に過ごしていますか。読書ですか、語らいですか、月見ですか、それともひたすら眠りますか? あなたなりの夜長を発見して下さい。

長き夜や孔明死する三国志
浅草や夜長の町の古着店
長き夜やひそかに月の石だたみ

子規
荷風
万太郎

句会のあと17:00過ぎからは定例の懇親会です。いろいろな情報交換も出来る楽しい会ですので、どなたでも是非お出かけ下さい。(稲雀 記)

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 042-393-5071



9月例会は9月7日(土)に賑やかに開催しました。

初参加を含め11名もの多数で賑やかでした。参加者は井垣さん、小菅さんご夫妻、滝来さんご夫妻、南湖さん、吉田さん、山本さん、高鷲さん、大内さんそれに内藤の大人数で賑やかに楽しく初秋の一夜を過しました。

今後の予定

10月は中止 11月9日(土) 12月7日(土)
11月と12月は仮の予定です。

早稲田スポーツを応援する会

世話人 大内 一男 TEL 042-393-6543

秋の六大学野球早慶戦(11月2日)チケット手配致します。



2013年東京六大学野球秋季リーグが行われています。

東村山稲門会校友Mさんの報告によれば、シーズン前の早稲田大学野球部オープン戦の戦績は社会人の強豪ホンダにも勝利する等、9勝2敗1分けと予想以上の好成績のようです。吉永投手も春の不振から立ち直り、エース復活の兆しとの事、春よりは期待しても良さそうです。

日 時 : 11月2日(土)
試合開始 : 13:00
集 合 : 集合は義務とせず自由観戦といたします。

チケット : 観戦希望の方で10月15日(火)までにお申し込み頂ければ、ネット裏特別指定席チケット(1300円)の手配をさせていただきます。
チケット代はチケットお渡し時お支払いください。

☆世話人 小亀 輝雄 (394-6951)
大内 一男 (ohuchi6_7kzytmsk@aurora.ocn.ne.jp)
(090-4836-5886)

～さよなら！国立競技場～

2013年度ラグビー早明戦観戦のお誘い

2020年東京オリンピックのためもあり、現在の国立競技場は2014年7月を目途に全面改修工事となり、現在の国立競技場での早明戦は今年度が実質最後となる「早明メモリアルマッチ」となります。つきましては「国立最後の早明戦」をかつての如く5万人の大観衆で埋めるべく、明治大学とも連携をして校友の皆様方に観戦のお誘いをさせて頂くことにいたしました。

以上のような案内が早稲田大学ラグビー蹴球部OB倶楽部会長 宮沢隆雄 様よりありました。つきましては趣旨に賛同し、2013年度ラグビー早明戦のS指定席券を10席確保いたしました。先着10名様とさせて頂きまますのでご協力の程宜しくお願いいたします。

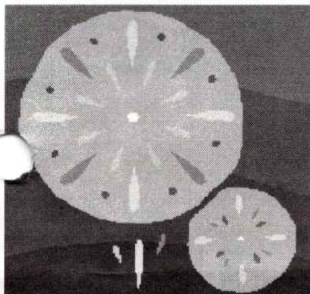
試合日時	2013年12月1日(日)	キックオフ 14:00
試合会場	国立競技場	
集合場所	国立競技場千駄ヶ谷門	
集合時間	13:00	
確保済席	メインスタンドS指定席(3000円 大人・子供同額)	
申込期限	2013年10月15日(火)までに下記世話人までお申し込み下さい。	
	チケット代はチケットお渡し時お支払いください。	
懇親会有	4,000円前後。申込時懇親会参加の有無も合わせてご連絡ください。	
雨天決行	ラグビーの試合はよほど荒れた天気であれば試合が行われます。	



☆世話人 小亀 輝雄 (394-6951)
大内 一男 (ohuchi6_7kzytmsk@aurora.ocn.ne.jp)
(090-4836-5886)

{五十五年前の花火}

大野 恵子(S46文)



バスの中から見えたのは、そろそろと帰途につく人の群れだった。「花火終わってしもうたん？」私達は一斉に父の顔を見た。「すまん、間に合わなかったな」父が俯いた。

55年前、私は小学4年生くらいだったろうか？八月初めに行われる花火大会は隣町の夏の最大イベントだった。その夏憧れの花火大会に行くことになった。当時両親は稲作と酪農で寝る暇も無い忙しさだった。器械など無い時代、寝るのは12時過ぎ、起きるのは5時前という激務だった。リヤカーや雄牛のひく牛車で青草を運び、乳は手搾り、絞った乳は搾乳缶で翌朝まで裏の谷川に漬けておくという原始生活だった。

「今日は花火に行くぞ」父としては一大決心だったに違いない。精一杯急いで、子供達をせかし、一時間に一本のバスに乗ってわくわくしながら着いたのは、花火の終わった町だった。微かに漂う花火の匂いの中で、浴衣の人々はみな笑顔であった。私も弟達も両親の懸命な姿を見ていただけに、恨み言は言えなかった。店仕舞いを始めた出店でヨーヨーを買ってもらい、初めて空腹を覚えた。何も食わずに駆けつけた花火だったのだ。最終のバスに乗り、家に辿り着いた。

それから後の記憶は余り無い。夕食をどうしたのか、両親がそれから牛の世話をしたのだろうが全く覚えていない。バスの中から見えた人の群れ、花火の匂い、赤いヨーヨーだけが鮮烈に蘇る。日本人なら誰もが花火への郷愁を持っているだろう。私もその一人。その時の見られなかった花火の記憶が未だに忘れられない。

東京では大きな花火大会が続く。空を覆う何千発何万発と言う花火を、父と母にも見せてあげたいと思ってしまう。

同好会等 短期予定表

同好会・行事	10月					11月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	24	日	*	*	—	高橋正	042-309-3407
郷土史の会	18	金	9:10	JR新秋津駅改札	—	—	—	—	—	—	高橋正	042-309-3407
テニス同好会	14・15	祝・火	*	ニューサンピア埼玉おこせ	合宿	10	日	11:00～13:00	久米川コート3	—	田島	042-396-7676
	27	日	13:00～15:00	久米川コート3	予備日	20	水	13:00～15:00	久米川コート3	予備日		
囲碁同好会	19	土	13:00～	市民センター別館	—	—	—	—	—	—	高鷺	042-394-2336
カラオケ同好会	—	—	—	—	—	9	土	17:00～	カラオケ家	—	内藤	042-393-5071
園芸の会	24	木	JR三鷹駅	神代植物園	—	—	—	—	—	—	當摩	042-396-3033
麻雀同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—	—	*	*	*	*	—	市川	042-308-8181
俳句同好会	26	土	14:00～	「丸藤」2階	—	—	—	—	—	—	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	3	木	*	小幡郷GC	懇親会	—	—	—	—	—	紅松	042-393-6924
早稲田スポーツ応援の会	—	—	—	—	—	23	土	13:00	秩父宮ラグビー場	早慶戦	大内	042-393-6543
パソコン同好会	5	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	9	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	26	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	30	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会		
	26	土	15:00～16:00	シルバー人材センター	相談会	30	土	15:00～16:00	シルバー人材センター	相談会		
雑学講座	5	土	18:40～20:50	サンパルネ	—	—	—	—	—	—	當間	042-391-6023

— : 対象月に開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問合せ下さい。

編集局だより

○今回から東村山稲門会ニュースの編集を、中村眞弓さんより引き継ぎました當摩照夫です。中村さんは、7年もの長きに亘り、歴史ある東村山稲門会ニュースの編集を一手に引き受けて、頑張って来られました。その努力に心より敬意を表します。今回から交代ですが、本来なら若手のバリバリに登場いただきたいところでしょうが、残念ながらさらにずっと年寄りの登板と相成りました。これまでの伝統を汚さぬように努めてまいりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

○次号の締め切りは10月25日（金）です。よろしくお願いいたします。（當摩照夫）

Fax : 042-396-5698 email : teruo_tohma@ozzio.jp

俳 壇

秋来る安堵の中にふと寂し
名月や李白を思ひひとり酒
高部 糸行

明日は田の稲刈りとらん秋祭り
萬月を妻と観る庭虫すたく
内藤 慎

秋雨の止み小走りに風抜ける
雨上がり興梧鳴きぬ森の秋
丸本 北窓

うながされ箸おいて立つ良夜かな
名月や社の森に澄み渡り
八木 竜湖

落鮎に盃を重ねて釣仕舞ひ
LEDに換へて燈火に親しまん
山下 波雲

秋は静かに梢つたて降りてくる
みみず鳴く雨夜を遠野物語
栗島 三郎

指一本かかげる親子秋の空
子から子へ諸事引き継がれ秋彼岸
(ゴルフ詠) 井垣 稻雀

スタイミーな枝そのままに秋手入れ
秋天へぐんぐん伸びるティショット
出田 麦穂

黒米の穂先に白き花光る
古い妻と言葉寡し月の庭
菊田 一平

すり鉢に立ちし胡麻の香月上がる
十五夜の月にひばりの唄らら
幸田 瑞雄

萩こぼる鎮守の杜の石垣に
彼岸会の読経に和する法師蟬